

☆第2土曜日・観察会

活動日は観察会から始まるのですが、そのネタ探しに苦労します。四季折々の植物を紹介するのが基本なのですが、もう一工夫して、楽しんでもらえる観察会になるようにしています。ただし、それには時間とアイデアとエネルギーが必要！ネタのアイデアが出ない！



がんばるお芋掘り

時間が足りない！ということになります。今回もうんうんと悩んだ末に、森散策は少なめ、ハチを中心とした観察会になりました。Q&Aで紹介します。

Q1. 年間どれくらいの人ハチに刺されて亡くなっているの？

A1. ここ5年の平均は17人です。ちなみにクマは8人。また、ハチに刺されて死ぬということは、不慮の事故で亡くなる、ということになっています。では、不慮の事故ってなに？ということで調べてみました。(厚生労働省データ)2008年のデータで、100人単位です。

- 1位：窒息 9,400人(のどにつめる)
- 2位：交通事故 7,500人
- 3位：転倒転落 7,200人(滑って転ぶ)
- 4位：溺死 6,500人(入浴中)

これを見ると、ハチに刺されて死ぬよりも、のどを詰めたりお風呂でおぼれたりするほうがよほど危ないことになります。ただし、お風呂に入ったりご飯を食べたりする回数が多いのでこういう結果になるのもあります。しかし、その数の多さにビックリです。みなさん、ご飯とお風呂は注意しましょう。

Q2. 刺されたらどうなるの？

A2. ハチに一度刺されると、ハチ毒に対して免疫ができます。これが2回目になると、免疫が過剰に反応し、呼吸困難、血圧低下が起きます。ただし、この反応：アナフィラキシーショックはすべての人に起きるわけではなく、アレルギー反応の一種なので、体質によります。このアレルギー反応が起こる人は100人に1人と言

われています。

Q3. ではどうしたらいいの？

A3. 巣がわかっている場合、まずは巣に近寄らないことです。それ以外の場合は、一匹で飛んでいることが多いので、刺激しないように、じっとする、ゆっくりしゃがむなどの対応がオススメです。



大きなどんぐりひろったよ！

☆第2土曜日作業内容

10月に入ってだんだん涼しくなり、作業もしやすくなりました。今月の作業は、枯れ枝処理、林内整備、竹筒ご飯用の器作り、昼食づくりの4つです。

枯れ枝処理班では、相次ぐ台風で折れている比較的大きい枝やぶら下がっている枝をチェーンソーを使って切り、これから本格的に始まるたき火や焼き芋、薪ストーブの燃料にします。

林内整備班も折れている枝を回収するのですが、こちらはちびっ子も参加するので、リヤカーを引っ張って柴になる細い枝を回収しました。

竹筒ご飯の器作りは、森で行うイベントで、竹筒でご飯を炊くのに使う竹の器を作りました。この作業は、どんな竹を使ってもいいわけではなく、太さや長さがある程度決まっていたり、工程がいくつかあるので大変ですが、40個ほど作ることができました。

昼食は、サツマイモご飯やサツマイモとリンゴの甘煮など、秋らしくサツマイモをメインにしたご飯を作っていただきました。

昼からは、芋掘りとモミジの林の整備をしました。芋掘りは、9月から始まった焼き芋が10月・11月にピークになるのでそれに備えて遊林会の方々にも手伝っていただきました。モミジの林の整備は、混み合ってきた林内を紅葉シーズンに向けて整理して、紅葉を多くの方々に間近で楽しんでいただこうと思います。

11月の作業日は

11月9日(第2土曜日)、27日(第4水曜日) 9時～(遅刻可)

遊林会の作業会議「森の居酒屋」は **11月6日(水) 午後7時00分頃**

主 催 者 : 遊 林 会

連絡先(遊林会事務局): 滋賀県 東近江市 河辺いきものの森 Tel 0748-20-5211 Fax 0748-20-5210

URL: <http://www.yurinkai.org/>

E-mail: ikimono@e-omi.ne.jp

森のブログは「かわべえブログ」で検索！

☆第4水曜日の作業

23日の活動日は、台風の影響で折れてしまった大きな木の伐採からスタートしました。1つめはイタヤカエデ付近のコナラの木です。予想していたよりもかなり太く長く、チェーンソーで何度も切って、トラックへ積み込みました。2つめは草庫の横のアラカシの木です。こちらは細めでしたが、枝と枝が絡まっていたのでロープを掛けて大人6人がかりで「よいしょ！よいしょっ！」っと声を合わせて引っ張りました。それから、モミジの林の整備です。こちらは紅葉のシーズンに向けての作業です。

お楽しみのお昼ご飯は、南瓜の肉詰め、豚の軟骨、野菜たっぷりサラダ、ほうれん草と菊菜のおひたし、かき玉汁で栄養満点です。

午後からは雨が降ってきたので、テント下で午前中に伐採した木の薪割りを行いました。薪割り機でどんどん薪を作っていました。その傍らで、女性スタッフが人生初の斧を振り上げての手動の薪割り体験をしたのですが、思っている以上に難しく苦戦しました。周りの方にはたくさんアドバイスをしていただき、最後の方にはだんだんと形になり、おかげさまで勇ましく薪割りができるようになりました！

☆10月の木ままクラブ

10/17 竹林整備とケヤキの林の草刈りをしました。竹林整備は、11月から工作用の竹材取りにむけて、常緑樹などを伐りました。昼からはケヤキの林の草刈りをしました。

10/31 モミジ林の整備つづきです。モミジの木を下から見上げたり、とっても大きな母樹を見られるように、林の中に道をつける作業と、モミジの枯れ枝の伐採をしました。枯れ枝は、柴にするのにもってこいの材だったので、お昼からは柴作りをしてもらい、20束もの柴ができあがりしました。

11月の活動は14日、21日です。

☆森のスタッフルーム情報

はじめまして、綿貫と申します。10月から森でお世話になっています。昨年大学を卒業して、観光地で記念写真の販売などしていました。森では新しい経験と景色で右往左往の毎日です。がんばります。どうぞよろしくお願ひします。

☆モリイコ！の子どもたち

第6回目のモリイコ！は、ドングリで遊ぼうとたき火に挑戦です。まずは遊ぶためのドング

りを拾いに行きます。とても大きなドングリや、たくさん落ちているドングリに子どもたちも驚きの様子でした。厳選して拾い集めたドングリでおもちゃを作ります。次々とおもちゃを作っている子もいれば、オリジナルおもちゃを作っている子もいました。

午後はたき火に挑戦です。まずはマッチを擦る練習から。マッチ初体験で怖いと言っている子もいましたが、使い方をしっかり学んでどんどん一人でもマッチが擦れるようになっていきました。一人一台のたき火台を使ってたき火の流れを確認した後は、班でたき火です。役割分担をしながら、協力して大きな火をつけることができました。

モリイコ！Sは、秋の森探険プログラムです。虫つかみでは木の上にいる虫を傘と棒を使ってとる方法も行いました。思うように虫が捕まえられないこともありましたが捕まるとやはりテンションも上がり、カマキリを触ったことがないという子も、積極的につかめるようになっていました。午後は探険カード作りです。班で協力して、カードを完成させます。班でたくさん話し合って進めていきました。完成したカードを使っの最後の探険では、隊長は殆ど手伝わずに班だけで行動しました。森を何周もして、秋の見どころをたくさん見つけることができたのではないのでしょうか。

☆クリスマスコンサート12月7日(土)！

冬のクリスマスコンサートの詳細が決定しました。今回はトランペット×2、トロンボーン、ホルン、チューバの金管五重奏です。みなさんの聴き馴染みのある、クリスマスソングや、マツケンサンバⅡを作曲された宮川彬良さんの金管五重奏の「子宝」という曲などなどを演奏していただきます♪

開催日：12月7日（土）

開場：17時30分 / 開演：18時

入場料：1,000円

チケットは11月9日より販売します。ネイチャーセンターに直接お越しいただくか、お電話（0748-20-5211）でも受け付けさせていただきます。一足先にクリスマス気分を味わいにきませんか～みなさまのおこしをお待ちしています。

☆11月の作業は…

そろそろ来年の竹工作用に竹材取りをします。お昼は、寒くなってきたので暖かいものにする予定です。